

**令和3年度 進行管理・評価シート**  
**長野市歴史的風致維持向上計画（平成25年4月11日認定）**  
（最終変更 令和3年3月15日）

**□進捗評価シート(様式1)**

①組織体制(様式1-1)		
1 歴史的風致の維持及び向上に 向けた連携並びに推進体制	.....	1
②重点区域における良好な景観を形成する施策(様式1-2)		
1 長野市景観計画との連携	.....	2
2 長野市屋外広告物条例との連携	.....	3
3 長野市伝統環境保存条例との連携	.....	4
4 長野市伝統的建造物群保存地区保存 条例との連携	.....	5
③歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項(様式1-3)		
1 無形文化財支援事業	.....	6
2 歴史的資源活用コーディネーター派遣 事業	.....	7
3 伝統芸能継承事業	.....	8
4 空き家バンク事業	.....	9
5 文化財保存活用地域計画作成事業	.....	10
6 善光寺周辺地域道路美装化事業	.....	11
7 戸隠地域建造物修理修景助成事業	.....	12
8 戸隠地域道路美装化・電柱電線類移設・ 歩道整備事業	.....	13
9 弥栄神社の御祭礼屋台巡行支援事業	.....	14
10 戸隠茅場整備事業	.....	15
11 城山公園再整備事業	.....	16
12 善光寺保存活用推進事業	.....	17
13 戸隠神社奥社社叢保存活用推進事業	.....	18
14 伝統環境保存事業	.....	19
15 旧文武学校保存整備事業	.....	20
16 松代町文化財保存活用推進事業	.....	21
17 旧松代駅舎保存活用事業	.....	22
18 松代城跡東側駐車場整備事業	.....	23
19 北国街道松代道周辺文化財等周遊道路 整備事業	.....	24
20 史跡大室古墳群保存整備事業	.....	25
21 旧信濃川田駅保存活用事業	.....	26
22 松代歴史文化の発信・誘客事業	.....	27
23 川田宿PR活用事業	.....	28
24 史跡松代城跡保存整備事業	.....	29
25 大室古墳群アクセス道路整備事業	.....	30

26 景観重要建造物修理助成事業(松代地域) .....	31
27 真田信之霊屋保存修理事業 .....	32
28 松代町文化財美観向上推進事業 .....	33
29 「彫工北村喜代松」制作の屋台等保存・ 公開活用事業 .....	34
30 鬼無里地域の伝統的な祭礼等PR事業 .....	35
④文化財の保存又は活用に関する事項(様式1-4)	
1 文化財の保存(文化財調査・指定、保存 管理(活用)計画等)について .....	36
2 文化財の保存整備(修理、修景、復元等) について .....	37
3 文化財の防災に関する取り組みについて .....	38
4 文化財の周辺環境の整備について .....	39
5 文化財の保存及び活用の普及、啓発に ついて .....	40
⑤効果・影響等に関する報道(様式1-5)	
1 『戸隠神社式年大祭 テーマ曲「清明」 奉納演奏会』報道 他 .....	41
⑥その他(効果等)(様式1-6)	
1 善光寺仁王門前の歩行者通行量 .....	44
□法定協議会等におけるコメントシート(様式2) .....	45

評価軸①-1 組織体制		評価対象年度	令和3年度
項目		現在の状況	
歴史的風致の維持及び向上に向けた連携並びに推進体制		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
計画に記載している内容	①歴史まちづくり法律第11条に基づき、有識者等で構成される「長野市歴史的風致維持向上協議会」を、計画策定後も引き続き設置し、本計画の推進・変更に関して、様々な提案・意見等を得ることとする。 ②歴史的風致の維持及び向上を目的とした庁内全体の連携体制を構築するために、関係各課の担当者によって構成される「歴史まちづくり推進会議」を適宜開催し、情報共有や問題点の抽出等を行う。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
「長野市歴史的風致維持向上協議会」を2回開催し、計画事業の進行管理・評価及び計画変更案などについて協議し、計画内容、実施内容に対する幅広い意見を得た。 また、計画事業の関係部局を対象に「歴史まちづくり推進会議」を2回開催し、各事業の進捗状況の確認及び事業実施に向けて解消すべき課題や情報等を共有し、庁内全体の連携体制を強化した。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない			
状況を示す写真や資料等			
1 長野市歴史的風致維持向上協議会の開催 第1回 令和3年8月6日(金) 議題 (1)長野市歴史的風致維持向上計画の進行管理・評価及び計画の変更について (2)令和3年度の長野市歴史的風致維持向上計画に係る事業について (3)常徳院(門)の歴史的風致形成建造物指定について (4)現行計画の期間延長と次期計画策定・認定申請スケジュール(予定)について (5)その他  第2回 令和4年2月21日(月) 議題 (1)令和3年度 長野市歴史的風致維持向上計画 進行管理・評価について (2)令和3年度 長野市歴史的風致維持向上計画の変更について (3)その他		 <p>第1回歴史的風致維持向上協議会(R3.8.6)</p>	
2 歴史まちづくり推進会議(庁内会議)の開催 第1回 令和3年7月13日(火) 議題 (1)長野市歴史的風致維持向上計画の概要 (2)現行計画の期間延長と次期計画策定の準備(予定)について (3)令和3年度の長野市歴史的風致維持向上計画に係る事業について (4)歴史的風致維持向上計画に係る国の支援事業について (5)令和3年度 第1回 長野市歴史的風致維持向上協議会の開催について (6)その他  第2回 令和4年1月17日(月) 議題 (1)令和3年度 長野市歴史的風致維持向上計画 進行管理・評価について (2)令和3年度 長野市歴史的風致維持向上計画の変更について (3)令和3年度 第2回 長野市歴史的風致維持向上協議会の開催について (4)その他		 <p>第1回歴史まちづくり推進会議(R3.7.13)</p>	

評価軸②-1

重点区域における良好な景観を形成する施策

		評価対象年度	令和3年度
項目		現在の状況	
長野市景観計画との連携		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

計画に記載している内容	<重点区域> ○善光寺周辺 重点区域内において、歴史的風致の維持及び向上のために、景観計画と連携しながら、景観計画上の重点地区に設定するなど、地域の特性に応じたよりきめの細かい景観の誘導を検討していく。 ○戸隠 本計画において、戸隠五社や中社・宝光社の宿坊を中心とした独特の集落を含む一帯が重点区域に設定されたことから、今後は、この重点区域内を対象に、より詳細な景観の誘導を行うための検討を行っていく。 ○松代 重点区域内の特徴的なまちなみを活かすためにも、地域の特性に応じた景観形成基準の設定等を検討していく。
-------------	--

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

景観計画担当部局との連携協議を実施した。  
 平成19年に策定した「長野市景観計画」(平成30年10月改定)に基づき、対象となる規模の新築・増築・改築等について届出義務を課し、高さや彩色等について誘導している。  
 重点区域内における景観計画に基づく行為の届出件数 令和3年度実績:2件

進捗状況 ※計画年次との対応

■計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
---	--------------------------

状況を示す写真や資料等

景観計画担当と連携協議を実施  
 第1回 令和3年12月2日(木)  
 協議内容 (1) 松代地区における歴史まちづくりと景観の連携について  
 (2) 歴史まちづくりと景観計画推進の体制について



評価軸②-2

重点区域における良好な景観を形成する施策

		評価対象年度	令和3年度
項目		現在の状況	
長野市屋外広告物条例との連携		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

計画に記載している内容

〈重点区域〉  
 ○善光寺周辺  
 長野市屋外広告物条例では、歴史的な景観を有する地区等で、よりきめ細やかな景観の規制誘導を図るために、特別地区制度を設けている。今後、重点区域内においては、景観計画と連携しながら、よりきめの細かい地区制度の導入についても検討し、歴史的風致の維持向上に取り組んでいく。  
 ○戸隠  
 広範囲にわたって妙高戸隠連山国立公園戸隠地域戸隠管理計画区に指定され、屋外広告物の掲出についても一定の規制が設けられているが、宝光社地区の一部には、国立公園による規制と屋外広告物条例による規制のどちらにもかかっていない部分があり、善光寺門前の規制とともに、よりきめの細かい規制地区の導入について検討していく。  
 ○松代  
 重点区域内については、善光寺周辺と同様に、景観計画と連携しながら、特別規制地区制度の導入についても検討し、歴史的風致の維持向上に取り組んでいく。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

屋外広告物担当との連携協議を実施し、歴まち計画と良好な景観形成に関する施策との連携における課題と方針、各地区での取り組み等を共有した。  
 また、平成18年改正施行の「長野市屋外広告物条例」に基づき、屋外広告物を設置する際に、設置地区の規制区分及び屋外広告物の表示面積に応じて申請義務を課し、誘導している。  
 屋外広告物条例に基づく許可件数 令和3年度実績:488件(12月末現在 市全域)

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	

状況を示す写真や資料等

景観計画担当と連携協議を実施

第1回 令和3年12月2日(木)

- 協議内容 (1) 松代地区における歴史まちづくりと景観の連携について  
 (2) 歴史まちづくりと景観計画推進の体制について



評価軸②-3  
重点区域における良好な景観を形成する施策

項目	評価対象年度	令和3年度
長野市伝統環境保存条例との連携		現在の状況 <input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

計画に記載している内容  
松代城下町の歴史的かつ文化的な遺産としての伝統環境を保存し、次世代の市民に継承することを目的として、昭和58年(1983)3月に「長野市伝統環境保存条例」が制定されている。条例では、松代町四町(表柴町、代官町、馬場町、竹山町)を伝統環境保存区域として指定し、区域内の保存に関する保存計画を策定している。保存区域内で建築物(主屋、土蔵、門、塀など)、庭園その他の工作物の新築、増改築などを行う場合に、市へ届け出ることが必要であり、これにより、城下町の良好な景観形成を図っている。伝統環境保存区域の全域が本計画の重点区域内に含まれることから、引き続き条例に基づいて伝統環境の保存に努めていくとともに、都市計画や景観計画と連携しながら、周囲に広がる歴史的景観との調和についても検討し、さらなる歴史的風致の維持向上を図っていく。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

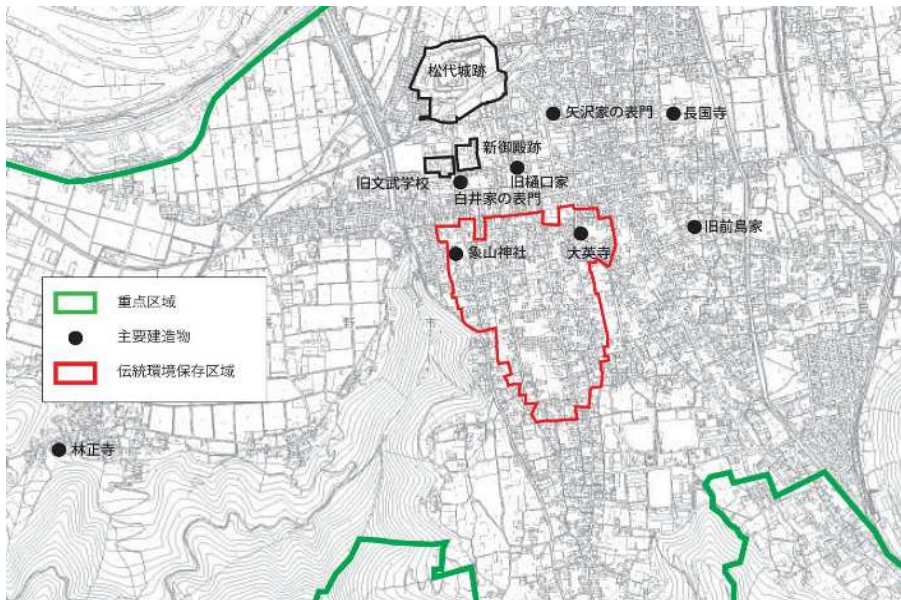
届出への審査指導や伝統環境の保全に寄与する建築物・工作物等保全へ補助することで、城下町の良好な景観形成と保全が図られた。補助制度を活用して歴史的まちなみに寄与する建物等を保全維持している所有者は、地元団体の松代地区中心市街地活性化協議会の「街なみ景観賞」として表彰されるなど、まちなみ保存に対する地域住民の意識向上にもつながっている。

○令和3年度実績(令和3年12月28日現在)  
届出件数:18件(新築15件、解体3件)  
補助件数:0件(評価軸③-14)

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	

状況を示す写真や資料等

伝統環境保存区域:約29ha



評価軸②-4  
重点区域における良好な景観を形成する施策

項目	評価対象年度	令和3年度
長野市伝統的建造物群保存地区保存条例との連携		現在の状況 <input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

計画に記載している内容  
 長野市内の伝統的建造物群及びこれと一体をなしてその価値を形成している環境を保存するため、平成28年4月に「長野市伝統的建造物群保存地区保存条例」を制定した。  
 さらに、平成28年8月には条例に基づき、戸隠中社・宝光社地区の一部を長野市戸隠伝統的建造物群保存地区に決定し、同保存地区の保存に関する計画(保存計画)を策定した。保存計画では、伝統的建造物である宿坊や農家の主屋等の建築物や石垣等の工作物と共に、生垣や庭園、水路等を環境物件として特定し、保存のために行う措置を具体的に示している。  
 保存地区内で建造物の新築や増改築など、現状変更を行う場合には、事前に教育委員会の許可が必要であり、これにより、戸隠神社門前の良好な景観形成、歴史的風致の維持向上を図っていく。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

現状変更に対して事前に内容を確認し、必要に応じて協議を行うことで、戸隠神社門前の良好な景観形成が図られた。  
 また、保存地区内における建造物を保存するため、所有者が行う修理費に対し補助することで、保存地区内の良好な景観形成が図られた。

○令和3年度実績(令和3年12月1日現在)  
 許可申請件数:8件  
 補助件数:1件(評価軸③-7)

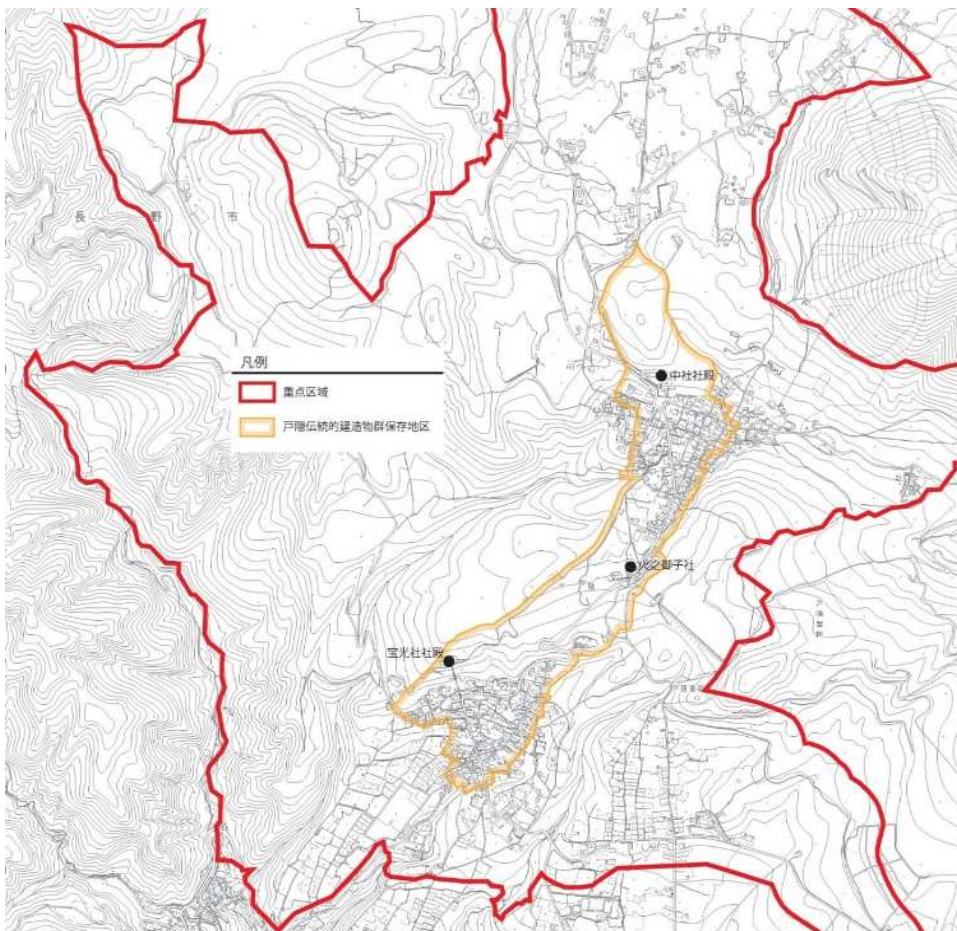
進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している  
計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等

戸隠伝統的建造物群保存地区:約73.3ha



評価軸③-1  
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目	評価対象年度	令和3年度
N1 無形文化財支援事業		現在の状況 <input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

事業期間 平成25年度～令和4年度

支援事業名 市単独事業

計画に記載している内容 無形文化財あるいは無形民俗文化財の指定等を受けている伝統的な祭礼を保存・継承するためには、無形文化財の保持者または保持団体が、地域の若者・子ども達などに伝統的な祭礼に触れる場を積極的に提供する必要があるため、文化財の記録作成、伝承者養成、その他保存・公開に必要な経費について、支援事業を実施する。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

令和3年度においては、本事業の対象となる無形文化財等に係る活動が、新型コロナウイルス感染症拡大の影響から自粛されたため、本事業の実績が無かったが、事業自体は計画期間を通して継続して実施する。  
○令和3年度事業実績:無し

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している  
計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等

【参考:令和2年度の様子】



八橋流箏曲



宣澄踊り



## 評価軸③-2

## 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	令和3年度
項目		現在の状況	
N2 歴史的資源活用コーディネーター派遣事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	平成26年度～令和4年度		
支援事業名	市単独事業		
計画に記載している内容	住民主体のまちづくりを支援するため、歴史的町並みを活かした良好な町並み形成を目指す住民組織等に対して、外部の専門家や有識者を派遣する。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
令和3年度においては、本事業の対象となる住民組織等のまちづくり活動が、新型コロナウイルス感染症拡大の影響から自粛されたため、本事業の実績が無かったが、事業自体は計画期間を通して継続して実施する。 ○令和3年度事業実績:無し			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	ウィズコロナの下での歴史まちづくり活動について、今後、地元住民と共に研究する。		
状況を示す写真や資料等			

## 【参考:令和2年度の様子】



川田宿の歴史文化に関する冊子づくりの読み合わせの様子(R2.10.13)



鬼無里地区の歴史的な建造物調査の様子(R3.2.22)

評価軸③-3  
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目		評価対象年度	令和3年度
			現在の状況
N3 伝統芸能継承事業			<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

事業期間 平成28年度～令和4年度

支援事業名 市単独事業

計画に記載している内容 祖先の優れた文化活動の所産であり、長い年月の間に大切に守られてきた郷土の伝統芸能を保存・継承するため、その技術を後世に継承する団体に対し、用具の修理・更新、子供用具の購入、外部講師謝礼、体験教室の開催費用、指導用DVDの作成等に必要経費の一部について、助成を行う。また、各団体間の交流や子ども達の参加を促すイベントの開催、活動団体の情報発信等を行う。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

・伝統芸能継承事業補助金(補助率2/3、上限100千円) 補助実績(R3.12月現在) 29団体 2,362千円  
 ・ながの獅子舞フェスティバル(5月3日→延期9月18日→再延期10月23日実施) 参加者 28団体 500人  
 ・伝統芸能子どもフェスティバル(10月30日、31日実施) 参加者 18団体 362人 来場者1,987人

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している  
計画どおり進捗していない

引き続き広報、周知に努め、効果的な事業実施を目指す。

状況を示す写真や資料等



ながの獅子舞フェスティバル



伝統芸能子どもフェスティバル

評価軸③-4  
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

	評価対象年度	令和3年度
項目	現在の状況	
N4 空き家バンク事業	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間 平成27年度～

支援事業名 市単独事業

計画に記載している内容 空き家となっている歴史的建造物などの利活用可能な建物のうち、売却・賃貸を希望している所有者の物件を登録し、空き家情報としてホームページ等を通して広く情報提供を行う。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

定量的評価基準としての重点区域内における空き家バンク登録件数は次のとおり

重点区域内における空き家バンク登録件数(令和2年12月1日～令和3年11月30日):8件  
(内訳)善光寺・戸隠:3件、松代・若穂川田:3件、鬼無里:2件

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している  
計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等



評価軸③-5  
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	令和3年度
項目		現在の状況	
N5 文化財保存活用地域計画作成事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	令和3年度～令和4年度		
支援事業名	文化芸術振興費補助金		
計画に記載している内容	本市の文化財及びその周辺環境を総合的に把握し、地域全体での保存・活用を図るとともに、文化財を活かした魅力的な地域づくり・防災対策等を進めるため、文化財に関する保存活用地域計画の策定に向けた調査・情報発信を行うもの。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
過去に行われた文化財調査の整理と善光寺周辺の仏教美術及び祭礼に関する調査を実施するとともに、学識経験者や文化財所有者、観光事業者などから構成される協議会を開催し、計画の内容について検討を行う。			
○令和3年度			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・仏教美術調査、祭礼調査</li> <li>・協議会1回開催予定</li> </ul>			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない			

状況を示す写真や資料等



仏教美術調査の様子



祭礼調査の様子

評価軸③-6  
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目	評価対象年度	令和3年度
ZT1 善光寺周辺地域道路美装化事業		現在の状況 ■実施済 □実施中 □未着手

事業期間 平成15年度～令和3年度

支援事業名 社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備事業)

計画に記載している内容 善光寺門前の良好な景観形成を推進するため、仲見世及び宿坊群で構成されるエリアの次の路線について、周囲の景観に調和した舗装整備を行う。  
釈迦堂通り、法然通り、仁王門通り、阿闍梨池通り、御幸坂通り、長野北96号線、長野北236号線

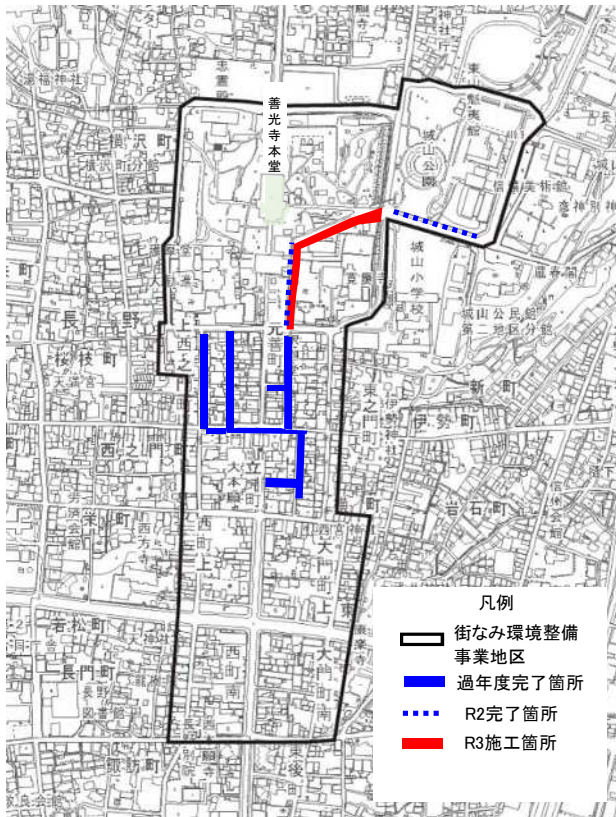
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

善光寺周辺道路の美装化工事を実施し、良好な景観形成が図られた。  
○令和3年度事業内容  
・道路美装化(石畳舗装):御幸坂通り(歩道) L=118m(東西部)  
・道路美装化(石畳風舗装):御幸坂通り(車道) L=245m  
※道路美装化総延長(計画期間累計) 実施済みL=1,084m/計画延長L=1,084m(進捗率100%)  
**【令和3年度で事業完了】**

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
■計画どおり進捗している □計画どおり進捗していない	

状況を示す写真や資料等

長野北98号線(御幸坂通り)  
道路美装化工事



道路美装化位置図



着工前



竣工

評価軸③-7  
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目	評価対象年度	令和3年度
ZT8 戸隠地域建造物修理修景助成事業		現在の状況 <input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

事業期間 平成29年度～令和4年度

支援事業名 国宝重要文化財等保存・活用事業費補助金(伝統的建造物群基盤強化)、文化財保護事業費補助金(長野県)

計画に記載している内容  
長野市戸隠伝統的建造物群保存地区を主とする中社・宝光社地区において、宿坊や民家等の所有者が、保存計画に定められた基準に基づき建造物等の修理及び修景を行う場合、または、歴史的建造物の特性を活かした街づくり協定を締結した上で建造物の修景を行う場合に、経費の一部を助成する。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

長野市戸隠伝統的建造物群保存地区において歴史的町並みを構成する建造物の修理・修景事業に対して費用の助成を行っている。事業に際しては、文化庁及び長野市伝統的建造物群保存地区保存審議会の指導・助言を受けて実施している。

○令和3年度  
・修理1件

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している  
計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等

神原家(旧観法院)主屋



修理前



修理後

評価軸③-8  
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

	評価対象年度	令和3年度
項目	現在の状況	
ZT9 戸隠地域道路美装化・電柱電線類移設・歩道整備事業	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間 平成30年度～令和4年度

支援事業名 社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備事業)

計画に記載している内容 戸隠中社・宝光社地区門前の歴史的まちなみが広がる一部の路線について、道路美装化、電柱電線類移設、歩道整備等を実施する。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

戸隠中社及び宝光社門前に広がる宿坊や民家の歴史的建造物の眺望景観を向上させるとともに、歴史的建造物と道路が一体となった景観形成を図るため、周囲の歴史的建造物に調和した道路の美装化を実施した。

- 令和3年度事業内容
- ・市道戸隠北58号線(宝光社横大門通り)美装化 施工区間L=90m
  - ・市道戸隠北31号線(中社横大門通り)測量設計L=200m
  - ※道路美装化総延長(計画期間累計) 実施済みL=300m/計画延長L=980m(進捗率30.6%)

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している  
計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等

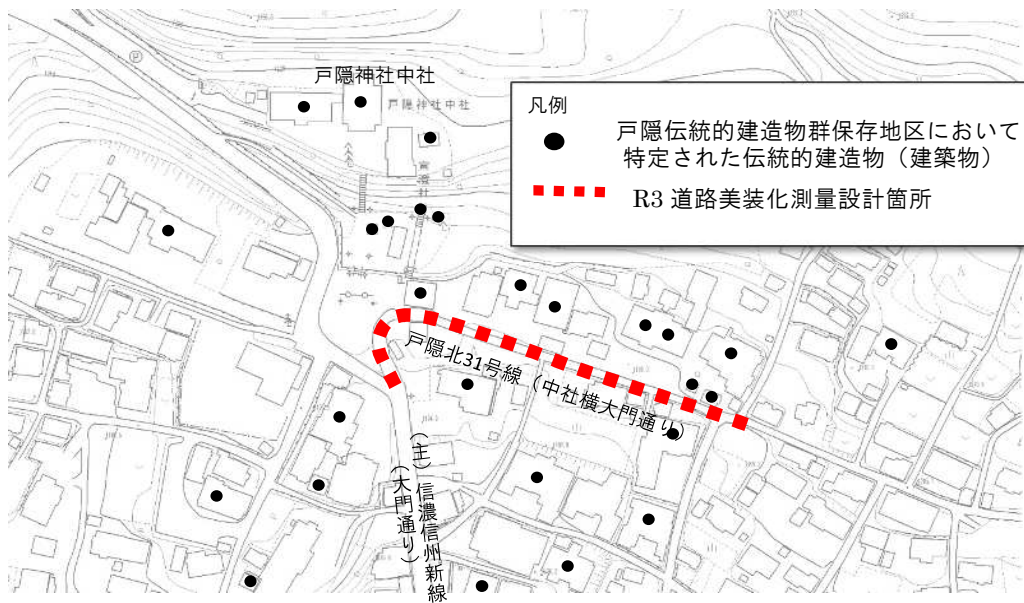
戸隠北58号線(宝光社横大門通り)道路美装化状況



着工前

竣工

戸隠北31号線(中社横大門通り)道路美装化測量設計箇所



評価軸③-9

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目	評価対象年度	令和3年度
		現在の状況
ZT11 弥栄神社の御祭礼屋台巡行支援事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

事業期間 平成25年度～令和4年度

支援事業名 市単独事業

計画に記載している内容 弥栄神社の御祭礼で曳き回される屋台の巡行を支援するため、各町で保管している屋台や祭礼用具の組立及び解体、補修等に対して補助金を交付する。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

祇園祭における屋台巡行の毎年実施が復活し、今年度で10年目を迎えたが、昨今の新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響により祭りが中止となった。そのため、屋台の組み立てや解体に係る費用の助成はできなかったが、屋台の修繕費用についての助成を行う。

○令和3年度 実績  
 祭礼屋台事業補助金:3件(3台の屋台補修費用の一部を助成)

進捗状況 ※計画年次との対応

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	祭りの担い手確保に向けた取り組みも検討する。

状況を示す写真や資料等



令和3年度 補修前(桜枝町)



令和3年度 補修後(桜枝町)

※他2台については事業実施中



評価軸③-10  
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目	評価対象年度	令和3年度
ZT14 戸隠茅場整備事業		現在の状況 <input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

事業期間 平成26年度～令和4年度

支援事業名 市単独事業

計画に記載している内容 戸隠中社・宝光社地区の歴史的町並みを構成する茅葺き屋根の建物を、今後も適切に維持保全していくため、中社地区内にある戸隠スキー場中社ゲレンデを茅場として整備する。なお、このゲレンデの一面には、すでに茅材に適した大茅が自生していることから、毎年、定期的に茅刈りを行うことにより、良質な茅場として整備できることが十分に見込める。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

戸隠スキー場中社ゲレンデにおいて、11/3・13・14に市と戸隠中社・宝光社地区まちづくり協議会など関係団体の協力による茅刈り体験を行うとともに、茅葺職人による指導の下で小屋作りを行い、歴史まちづくりや伝統技術に対する理解を深めた。

また、11/9～19の11日間、戸隠中社・宝光社地区まちづくり協議会による茅刈りを行い、伝統技術の継承を図るとともに地区内の茅葺き屋根に使用する茅材を確保した。

○令和3年度実績 茅刈りイベント:参加者106名、地元住民茅刈り:延べ参加者56名、合計:参加者162名  
両方おとして約800束を刈り取り

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している  
計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等

戸隠スキー場中社ゲレンデ茅刈り  
11/3・13・14 茅刈り体験イベント「茅刈り体験in戸隠2021」



茅刈りの様子



茅葺職人による指導の様子



小屋作りの様子

評価軸③-11  
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目	評価対象年度	令和3年度 現在の状況
ZT18 城山公園再整備事業		<input checked="" type="checkbox"/> 実施済 <input type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

事業期間 平成29年度～令和3年度

支援事業名 社会資本整備総合交付金(都市構造再編集中支援事業)

計画に記載している内容 城山公園は善光寺に隣接しているため、周囲の歴史的景観に配慮するとともに、バリアフリーにも配慮するなど、多くの人が訪れやすい公園となるよう周辺環境と一体的に整備を行う。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

善光寺周辺地域の回遊性を向上させるため、善光寺周辺の歴史的景観に配慮し、県立美術館と城山公園の一体的な整備を進めた。

○令和3年度完了 ・広場整備 A=1.17ha

・電気施設整備 一式

・機械施設整備 一式

※令和3年7月7日 再開園

**【令和3年度で事業完了】**

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している  
 計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等



開園した城山公園噴水広場

評価軸③-12  
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目		評価対象年度	令和3年度
項目		現在の状況	
ZT19 善光寺保存活用推進事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	令和2年度～令和4年度		
支援事業名	文化資源活用事業費補助金(観光拠点整備事業)、国宝重要文化財等防災施設整備費補助金、文化財保護事業費補助金(長野県)		
計画に記載している内容	善光寺境内域の保存活用計画の策定を進めるとともに、早急に対策が必要な善光寺本堂等の防災施設整備を進めるため、必要な経費の一部について助成する。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
国宝の善光寺本堂、重要文化財の善光寺経蔵、三門を中核とする善光寺境内域において、文化財保存活用計画の検討を進めるとともに、防災計画を作成し、防災計画に基づく防災施設整備事業を進めている。なお、計画作成及び事業実施に際しては、文化庁及び長野県教育委員会、防災専門の大学教授より指導・助言を受けて実施している。 ○令和3年度 ・保存活用計画の検討・作成 ・防災計画に基づく防災施設整備の実施			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない			

状況を示す写真や資料等



防災施設整備の実施状況  
(消火栓エンジンポンプの更新)



防災施設整備の実施状況  
(消火栓エンジンポンプ制御盤の設置)

評価軸③-13  
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目		評価対象年度	令和3年度
			現在の状況
ZT20 戸隠神社奥社社叢保存活用推進事業			<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手
事業期間	平成30年度～令和4年度		
支援事業名	文化財保護事業費補助金(長野県)		
計画に記載している内容	県指定天然記念物戸隠神社奥社社叢の保存活用計画の策定に要する経費の一部について、助成を行う。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
有識者らによる保存活用計画策定委員会の開催や植生調査等にかかる経費の一部について助成を行い、保存活用計画の内容について検討が進んだ。			
○令和3年度			
・保存活用計画策定委員会の開催、植生調査等の実施			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない			

状況を示す写真や資料等



保存活用計画策定委員会(保存部会・活用部会)による現地確認

評価軸③-14  
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	令和3年度
項目		現在の状況	
MK5 伝統環境保存事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	昭和59年度～		
支援事業名	市単独事業		
計画に記載している内容	江戸時代の良好な武家屋敷地としての地割りや建物が残るとともに、松代特有の水路である庭園や泉水がとりわけ多く残っている、表柴町、代官町、馬場町、竹山町の四町の伝統環境を保存し、後世に受け継ぐため、伝統環境保存区域内で行われる建造物や庭園等の修理・修景に対して指導・助成等を行う。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
伝統環境保存審議会において、松代の伝統環境の保存・活用についての検討を行う。 ○令和3年度 ・審議会1回開催			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない			

状況を示す写真や資料等



審議会の様子



現地視察の様子

評価軸③-15  
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

	評価対象年度	令和3年度
項目	現在の状況	
MK7 旧文武学校保存整備事業	<input checked="" type="checkbox"/> 実施済 <input type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間 平成23年度～令和3年度

支援事業名 国宝重要文化財等保存・活用事業費補助金(歴史生き生き！史跡等総合活用整備)、文化財保護事業費補助金(長野県)

計画に記載している内容 松代藩の藩校として、安政2年(1855)に開校した史跡旧文武学校は、松代城下町の歴史を伝える重要拠点であるとともに、善光寺御開帳では、回向柱が安置される場所でもある。経年による老朽化が著しいため、現況調査を入念に行った上で保存修理工事を適切に進めるとともに、生涯学習や観光の拠点として積極的な利活用を促進するための環境整備を行う。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

令和元年度に建造物等の保存修理工事が完了し、令和2年度には藩校体験プログラムに資する展示整備事業が完了したため、令和2年10月1日に一般公開が行われた。令和3年度は昨年度から繰越となった整備報告書の作成及び刊行を実施する。

○令和3年度  
・整備報告書作成

【令和3年度で事業完了】

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している  
 計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等



史跡 旧文武学校保存修理工事報告書の作成・刊行

評価軸③-16

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	令和3年度
項目		現在の状況	
MK8 松代町文化財保存活用推進事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間 平成25年度～

支援事業名 市単独事業

計画に記載している内容 多くの文化財施設が集積する松代地区において、文化財施設を活用したまちづくりを促進するため、文化財ボランティアの活動や市民ワークショップの開催等を推進する。また、松代地区における文化財施設の中核施設である真田宝物館の老朽化にともなう施設改修に向けて、松代地区全体の文化財を活用するための調査研究を行う。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

文化財と人とをつなぐ活動を行ってきたボランティア活動は、新型コロナウイルス感染の影響により、対面での活動が大幅に制限された。令和3年度は、感染対策を行いながら、一部活動を再開している。  
また、真田宝物館の建て替えについては、松代城跡第2期整備及び真田公園周辺整備と合わせて、地元と協議を継続している。

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している  
計画どおり進捗していない

地元まちづくりと調整をはかりながら、事業を進める

状況を示す写真や資料等



ボランティアまち歩き研修



文武学校を活用した子ども事業

評価軸③-17  
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目	評価対象年度	令和3年度
		現在の状況
MK11 旧松代駅舎保存活用事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

事業期間 平成25年度～令和4年度

支援事業名 市単独事業

計画に記載している内容 大正11年(1922)建築の旧長野電鉄屋代線松代駅の駅舎を、来訪者に対する案内拠点として活用するため、内部改修と外観修景を行う。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

・松代城跡第二期整備計画及び周辺環境整備に関して、松代地区整備計画検討委員会ワーキンググループ及び庁内関係課において、駅舎の活用方法等について協議を行った。

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している  
計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等

- 1 松代城跡第2期整備検討委員会
  - (1)第6回ワーキンググループ検討会  
令和3年7月14日(水)  
【内容】旧松代駅舎について 外
  - (2)第7回ワーキンググループ検討会  
令和3年12月21日(火)  
【内容】旧松代駅舎の取扱いについて 外
- 2 庁内調整会議
  - (1)松代城跡及び周辺整備調整会議  
令和3年6月7日(月)  
【内容】旧松代駅舎の取扱いについて 外
- 3 駅舎等の活用事例
  - (1)作品の展示  
令和3年10月1日(金)～11日(月)  
【内容】地元団体による企画展の開催・作品展示
  - (2)観光情報コーナーの設置  
通年  
【内容】地元NPO法人による観光情報等の展示

松代城跡第2期整備計画検討委員会WG



旧松代駅舎の活用例





評価軸③-18  
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目	評価対象年度	令和3年度
MK12 松代城跡東側駐車場整備事業		現在の状況 <input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

事業期間 平成25年度～令和4年度

支援事業名 市単独事業

計画に記載している内容 松代中心市街地への自動車の流入を防ぐため、旧長野電鉄屋代線の敷地のうち、史跡松代城跡東側の一部にアクセス駐車場を整備する。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

松代城跡周辺整備の協議の中で、アクセス駐車場の計画について協議を行った。また、暫定的に観光用駐車場として活用し、中心市街地への自動車流入の制御を図ったほか、地元有志によりイベント会場として活用された。

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している  
計画どおり進捗していない

引き続き、松代城跡周辺整備の状況にあわせながら協議を進めていく。

状況を示す写真や資料等



観光駐車場としての利用状況



観光駐車場としての利用状況

評価軸③-19  
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目	評価対象年度	令和3年度
MK13 北国街道松代道周辺文化財等周遊道路整備事業		現在の状況 <input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

事業期間 平成25年度～令和4年度

支援事業名 社会資本整備総合交付金(防災・安全交付金)

計画に記載している内容 北国街道松代道周辺の文化財や歴史的建造物等をゆったりと周遊できる道を整備するため、平成24年(2012)3月に廃線となった旧長野電鉄屋代線の線路敷を活用し、沿線に点在する歴史的遺産を巡る自転車道ないし遊歩道としての整備を行う。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

・令和3年度整備計画に基づき、自転車道・遊歩道建設工事に着手した。城北工区 L=350m、柴工区 L=400m  
・令和2年度末現在の整備実績 整備済み(約2.5km)／計画延長(約9.8km) 進捗率 25.5%

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している  
計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等

令和3年度 自転車道・遊歩道建設工事 実施箇所



自転車道・遊歩道建設工事 (着工前)



令和3年12月現在 施工状況



評価軸③-20

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	令和3年度
項目		現在の状況	
MK14 史跡大室古墳群保存整備事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間 平成26年度～

支援事業名 国宝重要文化財等保存・活用事業費補助金(歴史生き活き! 史跡等総合活用整備)、文化財保護事業費補助金(長野県)

計画に記載している内容 平成10年(1998)から平成25年(2013)にかけて実施しているエントランスゾーン・施設整備ゾーンに引き続き、積石塚古墳・合掌形石室が密集して分布する遺構復元整備ゾーン(面積:約42,000㎡、古墳数60基)の古墳を修理して保存・継承するとともに、古墳周辺の自然環境を保全し、また、園路や説明板等の便益設備を整えて見学者の利便性を高めるなど、学校教育や生涯学習の場として活用できるように整備を行う。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

古墳の保存修理工事、保存修理実施設計を進め、大室古墳群の文化的価値の向上を図る。また、草刈や園路清掃・墳丘清掃などを行い、遠足や社会見学などの学校教育や生涯学習の場としての利用に供する。

○令和3年度

- ・古墳1基(186号墳)の保存修理工事
- ・古墳1基(172号墳)の保存修理実施設計

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

- 計画どおり進捗している
- 計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等



写真1 186号墳保存修理工事実施状況



写真2 小学校6年生の社会科見学

評価軸③-21  
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目	評価対象年度	令和3年度
MK16 旧信濃川田駅保存活用事業		現在の状況 <input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

事業期間 平成25年度～令和4年度

支援事業名 市単独事業

計画に記載している内容  
川田宿には、地域の歴史や文化を伝えるための施設が不足しているとともに、大通りから離れたところに歴史的まちなみが形成されているため、歴史的まちなみへの案内が不足している。本事業は、川田における歴史的建造物の一つである大正11年(1922)建築の旧長野電鉄屋代線信濃川田駅の駅舎を、川田宿の歴史を伝える資料館及び来訪者に対する案内拠点として利活用するため、内部改修と外観修景を行う。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

・駅舎の利活用方法等について、地元と協議を行った。  
○令和3年度  
・川田まちづくり実行委員会 意見交換他

進捗状況 ※計画年次との対応  
実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している  
計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等

1 地元との協議

(1)川田まちづくり実行委員会との意見交換  
令和3年10月29日(金)

- 【内容】(1)千曲川新道整備について  
・川田地区における整備計画  
(2)駅周辺広場整備の考え方について  
・駅舎の保存活用  
・駅周辺広場の整備  
(3)その他  
・地域おこし協力隊員からの提案他

2 駅舎等の活用事例

(1)駅舎周辺の整備  
通年

【内容】地元住民による壁・柱の塗装  
駅舎周辺の植栽等の手入れ

(2)ミニギャラリーの設置

通年  
【内容】地元住民による写真等の展示

(3)映画撮影

令和3年4月22日(木)、27日(火)  
【内容】映画のロケ地として、駅舎での撮影協力

地元実行委員会による、駅舎周辺の整備状況(植栽等)



旧信濃川田駅舎内の活用事例「写真等の展示」



評価軸③-22  
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目	評価対象年度	令和3年度
MK18 松代歴史文化の発信・誘客事業		現在の状況 <input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

事業期間 平成22年度～令和4年度

支援事業名 市単独事業

計画に記載している内容 松代の歴史文化を発信し誘客に繋げようとして「NPO 法人 夢空間松代のまちと心を育てる会」が実施している、まち歩き推進事業、交流ネットワーク事業、広報・出版・情報発信事業、まち歩きセンター運営事業に対して助成を行う。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

松代地区全体を歴史的遺産と見立て、地域資源の掘り起こし、磨き上げ、情報発信を行っている「NPO法人 夢空間松代のまちと心を育てる会」の活動補助を行った。  
散策ツールの製作、まち歩きガイドの養成、まち歩きセンター運営、まちづくりシンポジウムの開催等のまち歩き観光の推進とPRに寄与した。  
○R3年度活動実績  
まち歩きツアー 3回開催 参加者 合計69名  
視察受入 6回開催 参加者 合計133名  
松代学講座 3回開催 参加者 合計126名

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している  
計画どおり進捗していない  
地域資源の掘り起こしに合わせて、それら資源の保存・維持に向けた取り組みも検討する。

状況を示す写真や資料等



まち歩きセンター外観



まち歩きガイドの実施



夢空間発行のパンフレット・書

評価軸③-23  
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目	評価対象年度	令和3年度
		現在の状況
MK20 川田宿PR活用事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

事業期間 平成26年度～令和4年度

支援事業名 市単独事業

計画に記載している内容 川田宿の歴史的町並みや伝統文化を川田宿を訪れる観光客に対して広くPRするため、川田宿ガイドの会が主体となり、案内ガイドの実施や町歩きガイドマップの作成を行う。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

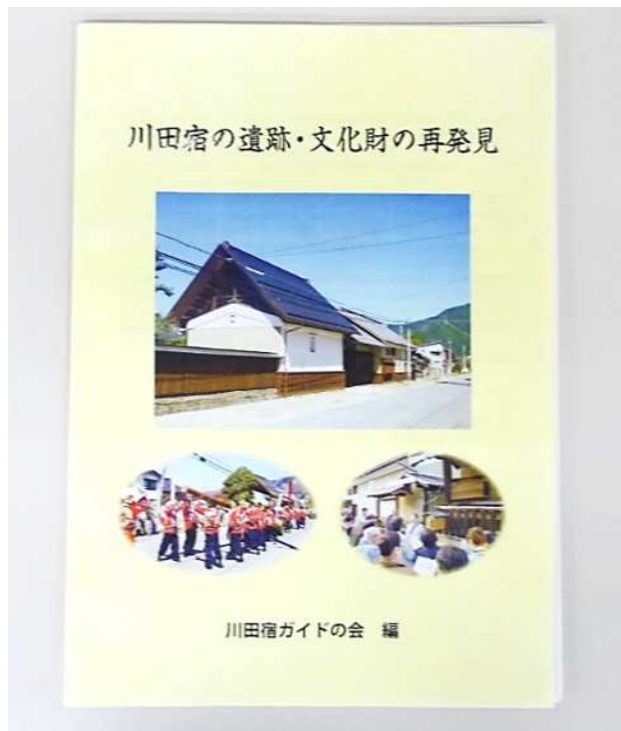
・毎年、毎月第2火曜日に定例会議を開催し、会員相互の情報交換及びまちづくりに資する活動を実施してきたが、令和3年度においては、新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響から、定例会議が自粛された。  
 ・個人グループのガイド要請に関しては、新型コロナウイルス感染の状況に応じて、会員が判断の上、川田宿案内ガイドを数件実施した。

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している  
計画どおり進捗していない

ウィズコロナでの活動のあり方を研究し、令和2年度に作成した冊子「川田宿の遺跡・文化財の再発見」を活用した案内ガイドなどを支援する。

状況を示す写真や資料等



冊子「川田宿の遺跡・文化財の再発見」  
令和3(2021)年1月12日 発行

評価軸③-24  
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目	評価対象年度	令和3年度
MK21 史跡松代城跡保存整備事業		現在の状況 <input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

事業期間 平成27年度～令和4年度

支援事業名 国宝重要文化財等保存・活用事業費補助金(歴史生き活き! 史跡等総合活用整備)、文化財保護事業費補助金(長野県)

計画に記載している内容 史跡松代城跡について、松代地区の中核拠点として利活用を図るため、史跡の追加指定・公有地化を進め、保存整備を実施するもの

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

松代地区の歴史的風致を構成する史跡松代城跡について、地元・関係機関との協議や専門家会議を行い、事業を進める。また、発掘調査・史料調査を進め、城郭の価値や魅力に関する情報発信を行う。

- 令和3年度
- ・本丸太鼓門前橋等の実施設計、外周園路整備工事の実施
  - ・発掘調査・史料調査の実施、整備専門家会議・松代地区との調整会議等を開催、現地説明会の開催

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している  
計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等



発掘調査の実施状況



発掘調査現地説明会の実施状況(12月15日)

評価軸③-25  
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目	評価対象年度	令和3年度
MK24 大室古墳群アクセス道路整備事業		現在の状況 <input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

事業期間 平成28年度～令和4年度

支援事業名 市単独事業

計画に記載している内容 大室古墳群の保存活動は、史跡整備されたエントランスゾーンやガイダンス施設「大室古墳館」を拠点に、周辺の歴史文化資産を含めた保存を図っていく局面を迎えている。こうした新たな保存活動及び利活用の促進を図る上で、国道403号線から国史跡大室古墳群までのアクセス道路整備により誰もが訪れやすいようにするとともに、周辺の歴史文化資産を活かす道路として整備を進める。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

地権者や大室古墳群アクセス道路整備対策委員会(地元)と整備に向けた協議調整を行うとともに、予定ルート of 土質調査を実施した。  
○令和3年度  
・土質調査(3箇所)

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している  
計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等



土質調査の実施状況



評価軸③-26  
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目	評価対象年度	令和3年度
MK26 景観重要建造物修理助成事業(松代地域)		現在の状況 ■実施済 □実施中 □未着手

事業期間 平成30年度～令和元年度・令和3年度

支援事業名 社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備事業)

計画に記載している内容 景観重要建造物に指定された八田邸について、建造物の外観の修繕及び外観の修繕に伴う構造部の修繕に要する経費の一部について助成を行う。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

八田邸土蔵について、損傷した外壁の部分修理費の一部を助成し、松代地区の歴史的建造物の保全を図った。  
○令和3年度実績: 景観重要建造物修理助成 実績1件/当初計画1件

【令和3年度で事業完了】

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

■計画どおり進捗している  
□計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等



西面 着工



西面 竣工



北面 着工



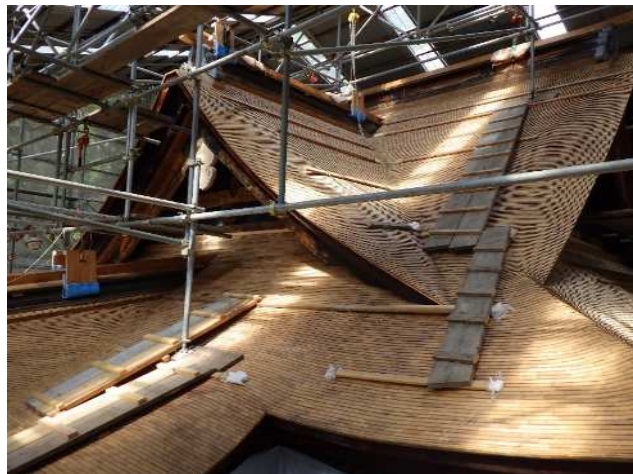
北面 竣工

景観重要建造物 八田邸(松代地区)

評価軸③-27  
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目		評価対象年度	令和3年度
		現在の状況	
MK27 真田信之霊屋保存修理事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	令和元年度～令和4年度		
支援事業名	国宝重要文化財等保存・活用事業費補助金(建造物保存修理)、文化財保護事業費補助金(長野県)		
計画に記載している内容	老朽化が著しい重要文化財真田信之霊屋宝殿及び表門について、保存修理工事に要する経費の一部について補助を行う。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
重要文化財真田信之霊屋宝殿及び表門の保存修理工事について指導・助言を行うとともに、要する経費の一部について助成を行う。 ○令和3年度 ・宝殿工事及び表門工事(屋根工事、塗装工事ほか)			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない			

状況を示す写真や資料等



宝殿屋根修理状況



宝殿漆塗装状況

評価軸③-28

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

	評価対象年度	令和3年度
項目	現在の状況	
MK29 松代町文化財美観向上推進事業	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間 令和2年度～令和4年度

支援事業名 文化資源活用事業費補助金(観光拠点整備事業)

計画に記載している内容 松代町に多く残る国の登録有形文化財をはじめとした歴史的建造物について、観光拠点としての整備を進めるため、美観向上整備における工事内容等について指導・助言を行うもの。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

令和元年東日本台風により被災した登録有形文化財 長明寺本堂及び経蔵における、仏教文化体験が可能な観光拠点とするための保存修理事業(漆喰壁塗装、建具修理ほか)の工事について指導・助言を行う。

○令和3年度

・経蔵修理工事(輪蔵木工事、左官工事ほか)

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

- 計画どおり進捗している
- 計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等



経蔵修理工事状況

評価軸③-29

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目	評価対象年度	令和3年度
K1 「彫工北村喜代松」制作の屋台等保存・公開活用事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

事業期間 平成25年度～令和4年度

支援事業名 市単独事業

計画に記載している内容 市有形文化財(工芸品)である「彫工北村喜代松」制作の神楽・屋台を保存するとともに、その木地を生かした「一木彫り」による透かし彫りの龍や唐獅子、牡丹など優れた技術の情報発信を行う。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

昨年に続き毎年5月に行われている鬼無里神社の春の例大祭における屋台巡行は、コロナウィルス感染拡大防止のため中止となった。また、一昨年度末に開設した鬼無里ふるさと資料館多言語HPも、コロナ禍による訪日外国人の激減によりアクセス数が少ない状況である。一方で小鬼無里の諏訪神社にあった喜代松制作の神楽の寄託を受けており、今後資料館以外に残る喜代松制作の神楽の集約保存につとめたい。また、資料館の魅力発信のため、ロビーにて企画展を開催している。結果、11月末時点での入館者数(1609人)は昨年度の同期間の数(1547人)を上回っている。

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

- 計画どおり進捗している
- 計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等



ロビー展チラシ

評価軸③-30  
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目	評価対象年度	令和3年度
K2 鬼無里地域の伝統的な祭礼等PR事業		現在の状況 <input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

事業期間 平成25年度～令和4年度

支援事業名 市単独事業

計画に記載している内容 白髭神社の祭礼、鬼無里神社の祭礼、諏訪神社の御柱祭をはじめとした、鬼無里地域に伝わる伝統的な祭礼について、パンフレット作成やインターネットを活用した情報発信を行う。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

新型コロナウイルス感染拡大の影響から、白髭神社や鬼無里神社の春祭りは中止になったものの、鬼無里観光振興会と連携し、振興会ホームページやTwitterを用いて、鬼無里地域の伝統的な祭礼等の積極的なPR活動を実施した。

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している  
計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等



鬼無里観光振興会ホームページでPR活動

鬼無里観光振興会Twitterも随時更新しPR活動



午前7:21 · 2021年5月3日 · Twitter for iPhone

評価軸④-1

文化財の保存又は活用に関する事項

項目	評価対象年度	令和3年度
----	--------	-------

文化財の保存(文化財調査・指定、保存管理(活用)計画等)について		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手
----------------------------------	--	---

計画に記載している内容 文化財は指定・未指定に関わらず、長野市の歴史と文化を理解する上で不可欠なものであり、幅広く情報を収集し、地域固有の財産として未来に受け継いでいくための取り組みを進める必要がある。具体的には、文化財の調査を行い、価値が認められたものについては、市の指定・国の登録制度等の活用を検討する。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

- 令和3年度
- ・登録有形文化財(建造物)の登録 「久米路橋」(信州新町地区)  
「坪根堰堤」(戸隠地区)
  - ・登録有形文化財(建造物)の答申 「明德寺本堂」・「明德寺山門」(松代地区)
  - ・登録有形文化財(建造物)の登録抹消 「藤田家住宅仲間部屋」(松代地区)

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

- 計画どおり進捗している
- 計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等



久米路橋(令和3年10月14日告示)



坪根堰堤(令和3年10月14日告示)



明德寺本堂(令和3年11月19日答申)



明德寺山門(令和3年11月19日答申)

評価軸④-2

文化財の保存又は活用に関する事項

		評価対象年度	令和3年度
項目		現在の状況	
文化財の保存整備(修理、修景、復元等)について		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

計画に記載している内容  
 国指定等文化財の現状変更を伴う大規模な修理や整備等を実施する場合には、文化財保護法及び関係法令を遵守し、適切な手続きをとるとともに、文化庁や長野県教育委員会との連携のもと、整備委員会を設置して、専門の有識者より指導助言を得ながら実施する。県・市指定文化財については、地方文化財保護審議会の専門委員より適宜指導助言を得ながら修理等を実施する。長野市の歴史的風致を形成する歴史的風致形成建造物に指定するものについては、保存・活用のための修理に必要な支援を行っていく。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

下記の指定文化財の建造物・記念物等について、文化庁等の指導の下、計画的に保存修理を実施することにより、適切な保存活用を図ることができた。

- 令和3年度
  - ・指定文化財の保存整備事業
    - 国指定: 史跡松代城跡保存整備、史跡大室古墳群保存整備
    - 市指定: 旧作新学校本館応急修理
  - ・指定文化財の保存修理助成事業
    - 国宝: 善光寺本堂ほか保存活用・防災施設事業助成
    - 国指定: 真田信之霊屋ほか保存修理事業助成
  - ・重要伝統的建造物群(戸隠地区)の保存修理助成事業

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

- 計画どおり進捗している
- 計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等



松代城跡発掘調査の状況



重伝建(戸隠地区)の保存修理状況



旧作新学校本館の修理状況





評価軸④-4 文化財の保存又は活用に関する事項		評価対象年度	令和3年度
項目		現在の状況	
文化財の周辺環境の整備について		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
計画に記載している内容	歴史的風致の維持及び向上を図るために実施する電線類地中化・道路美装化事業ないし水路等の整備事業、文化財の管理活用を目的とする便益施設等の設置においても文化財及びその周辺の歴史的景観との調和を図る。 〈善光寺周辺・戸隠地区〉 ・道路や河川などの公共施設については、電線類地中化や道路の美装化によって、歴史的建造物と一体となった良好な整備を行っていく。 〈松代・若穂川田地区〉 ・電線類地中化や道路の美装化等を順次進めていく。 〈鬼無里地区〉 ・神社や寺院、民家等には古い建造物が多く残され、これまでに大規模開発も行われていないため、文化財の周辺環境も保全されているが、なお一層の地域住民の保全意識向上を図り、環境の保全に努める。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
文化財及びその周辺の歴史的景観との調和を図った。 令和3年度実施内容 善光寺周辺地区・・・道路美装化(評価軸③-6) 戸隠地区・・・道路美装化(評価軸③-8)			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない			
状況を示す写真や資料等			
善光寺周辺地区の道路美装化		戸隠地区の道路美装化(宝光社地区)	
			
着工前		着工前	
↓		↓	
			
竣工		竣工	

評価軸④-5

文化財の保存又は活用に関する事項

		評価対象年度	令和3年度
項目		現在の状況	
文化財の保存及び活用の普及、啓発について		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

計画に記載している内容 文化財の非公開部分を対象とする期間限定の特別公開や、修理工事中の現地説明会、出前講座等を実施し、分かりやすい文化財情報の発信に努める。市内の各種団体も、住民と連携して文化財めぐりや講演会等を行っており、今後もこうした取り組みを続けていく。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

○令和3年度

- ・国指定史跡「旧文武学校」の整備工事完了を記念し、池上彰氏をコーディネーターに藩校をルーツにもつ学校に通う県内の小中学生と「学び」をテーマにしたシンポジウム「信州藩校サミット」を実施した。(令和3年9月23日)
- ・戸隠地区が重要伝統的建造物群保存地区に選定されてから5周年を迎えることから、「歴史まちづくりシンポジウム」を開催した。(95人参加 令和3年11月25日)
- ・戸隠地区において、茅の刈り取り方法や束ね方の体験した。(評価軸③-10 162名参加 令和3年11月3・13・14日)
- ・史跡松代城跡の発掘調査による現地説明会を実施した。(約120人参加 令和3年12月15日)

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

- 計画どおり進捗している
- 計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等



「信州藩校サミット」の様子



「歴史まちづくりシンポジウム」の様子



戸隠地区での茅刈り体験の様子



発掘調査現地説明会の様子

## 評価軸⑤-1

## 効果・影響等に関する報道

	評価対象年度	令和3年度
報道等タイトル	年月日	掲載紙等
戸隠神社式年大祭 テーマ曲「清明」奉納演奏会	令和3年4月5日	信濃毎日新聞
戸隠神社 新調「鳳輦」戸隠らしさ	令和3年4月8日	信濃毎日新聞
戸隠神社式年大祭 テーマ曲喜多郎さん奉納演奏	令和3年4月10日	長野市民新聞
松代 旧横田家住宅 一般公開を再開	令和3年4月10日	長野市民新聞
戸隠神社 興「鳳輦」が完成 式年大祭に向け新調	令和3年4月13日	長野市民新聞
「松代駅舎 懐かしの写真展」	令和3年4月17日	長野市民新聞
戸隠神社式年大祭 しめ縄張り	令和3年4月20日	信濃毎日新聞
戸隠神社式年大祭 「大祭」公式ガイドブック	令和3年4月21日	信濃毎日新聞
鬼無里 かやぶき待合所建設	令和3年4月22日	長野市民新聞
戸隠神社式年大祭 「清明」の大祭 厳か初日	令和3年4月26日	信濃毎日新聞
戸隠神社式年大祭 始まる	令和3年4月27日	長野市民新聞
戸隠神社式年大祭 行列の人数絞り「渡御の儀」	令和3年5月10日	信濃毎日新聞
戸隠神社式年大祭 感染対策し渡御の儀	令和3年5月11日	長野市民新聞
戸隠神社式年大祭 新しいみこしで戸隠奥社奉告祭	令和3年5月18日	長野市民新聞
善光寺御開帳 回向柱「触れる」御開帳に	令和3年5月23日	信濃毎日新聞
新型コロナ下 善光寺御開帳まで1年	令和3年5月23日	信濃毎日新聞
松代 祝神社 ふき替えへ	令和3年5月24日	長野市民新聞
戸隠神社式年大祭 還御の儀	令和3年5月24日	信濃毎日新聞
戸隠神社式年大祭 還御の儀 子供ら増員	令和3年5月25日	長野市民新聞
戸隠神社式年大祭が閉幕	令和3年5月29日	長野市民新聞
旧松代駅舎の価値を学ぼう	令和3年6月11日	信濃毎日新聞
松代町の山寺常山邸 風情生かす撮影好評	令和3年6月12日	長野市民新聞
新型コロナ対策 善光寺御開帳期間長く	令和3年6月19日	信濃毎日新聞
新型コロナ対策 御開帳密避ける具体策は	令和3年6月23日	信濃毎日新聞
新型コロナ対策 来春の善光寺御開帳期間1カ月延長	令和3年6月23日	信濃毎日新聞
新型コロナ対策 善光寺御開帳88日間	令和3年6月23日	信濃毎日新聞
松代 真田邸近く民有地取得意向	令和3年6月23日	信濃毎日新聞
新型コロナ対策 善光寺御開帳の期間延長へ	令和3年6月24日	長野市民新聞
旧松代駅舎 価値学ぶ	令和3年6月24日	長野市民新聞
新型コロナ対策 善光寺御開帳回向柱に光触媒加工	令和3年6月26日	長野市民新聞
鬼無里 茶飲み気軽に座談会	令和3年6月26日	長野市民新聞
善光寺回向柱 寄進申し入れ	令和3年7月1日	長野市民新聞
旧松代駅舎で落語やダンス	令和3年7月4日	信濃毎日新聞
城山公園 噴水広場あす開園	令和3年7月6日	長野市民新聞
城山公園 噴水広場が完成	令和3年7月8日	信濃毎日新聞
弥栄神社御祭礼 コロナ収束願う	令和3年7月10日	長野市民新聞

戸隠神社 柱松燃やして神事	令和3年7月13日	長野市民新聞
「戸隠古道」歩き	令和3年7月14日	信濃毎日新聞
鬼無里の祭屋台 塗装なしが特徴	令和3年7月19日	信濃毎日新聞
松代 文武学校で親子イベント	令和3年7月22日	長野市民新聞
松代 真田信之松代入部400年記念	令和3年7月27日	長野市民新聞
松代の古民家再生へ	令和3年8月14日	長野市民新聞
松代町で藩校サミット	令和3年8月21日	長野市民新聞
鬼無里ふるさと資料館	令和3年8月26日	長野市民新聞
松代 祝神社の拝殿 瓦屋根を全面ふき替え	令和3年8月28日	週刊長野
願い込め「回向柱」斧入れ	令和3年9月6日	信濃毎日新聞
松代「横田家」の人々の活躍紹介	令和3年9月8日	信濃毎日新聞
戸隠の重伝建 建物修理要望	令和3年9月23日	長野市民新聞
松代町でサミット 藩校の精神	令和3年9月24日	信濃毎日新聞
善光寺御開帳まで半年	令和3年10月5日	長野市民新聞
「戸隠古道大ウォーク」参加者を募集	令和3年10月12日	長野市民新聞
若穂 祭りで綿内盛り上げ	令和3年10月16日	長野市民新聞
祭りが帰ってきた(獅子舞フェスティバル)	令和3年10月21日	長野市民新聞
御開帳で大獅子奉納	令和3年10月23日	長野市民新聞
善光寺表参道道しるべ清掃	令和3年11月9日	信濃毎日新聞
戸隠の重伝建選定5周年シンポジウム	令和3年11月9日	長野市民新聞
戸隠・火之御子社の前 209本の杉並木だった	令和3年11月9日	長野市民新聞
戸隠 カヤ刈り取り体験	令和3年11月10日	信濃毎日新聞
松代観光 滞在に向けた八橋流箏体験	令和3年11月11日	長野市民新聞
戸隠でカヤ刈り体験	令和3年11月11日	長野市民新聞
善光寺本堂ふき替え	令和3年11月13日	長野市民新聞
表参道の丁石を清掃	令和3年11月16日	長野市民新聞
伝統芸能こどもフェスティバル「伝統芸能訪問公演」	令和3年11月16日	長野市民新聞
松代の「猫面瓦」写真展	令和3年11月18日	長野市民新聞
松代 明德寺本堂と山門 登録有形文化財答申	令和3年11月20日	信濃毎日新聞
松代・明德寺本堂と山門 登録有形文化財に	令和3年11月25日	長野市民新聞
善光寺「令和の大修理」へ	令和3年11月27日	信濃毎日新聞
若穂 綿内駅跡で秋まつり	令和3年11月27日	長野市民新聞
善光寺 御開帳に向けコロナ対策講習会	令和3年11月30日	長野市民新聞
善光寺縁起 絵解き動画発信	令和3年12月1日	信濃毎日新聞
松代町 霞城跡来て見て	令和3年12月4日	長野市民新聞
戸隠・重伝建指定5周年	令和3年12月7日	長野市民新聞
善光寺御開帳 感染状況で対応策	令和3年12月8日	信濃毎日新聞
ながの祇園祭屋台巡行 来春6月12日	令和3年12月9日	長野市民新聞
松代城跡 復元・整備調査	令和3年12月11日	信濃毎日新聞
善光寺御開帳 観光客の安全確保マニュアル策定へ	令和3年12月15日	信濃毎日新聞

「歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事業」の取り組みをはじめ、歴史まちづくりに関する地域独自の活動等多くの記事が各紙に掲載された。特に1年延期して令和4年度に開催される善光寺御開帳に関する内容や新型コロナウイルス対策の下で、令和3年度に開催された戸隠式年大祭については、大きく報道された。  
ウィズコロナの下で、感染対策の上実施された歴史・文化資産を活かした取組について、連日紙面に掲載されることは、市民の「地域における歴史的風致の維持及び向上」に寄与した。

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

- 計画の進捗に影響あり
- 計画の進捗に影響なし

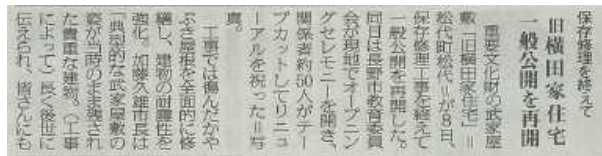
状況を示す写真や資料等



長野市民新聞 R3.6.24 記事 ※転載許可



長野市民新聞 R3.12.9 記事 ※転載許可



長野市民新聞 R3.4.10 記事 ※転載許可



長野市民新聞 R3.5.11 記事 ※転載許可

評価軸⑥-1

評価対象年度 令和3年度

項目

善光寺仁王門前の歩行者通行量の推移

計画に記載している内容

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で。記事・議会議事録等を添付

歩行者通行量の推移は、調査日の天候や令和元年東日本台風災害、新型コロナウイルス感染症感染拡大などの例外的な要素により、大きく影響を受けるものと考えられ、善光寺周辺地域道路美装化事業(評価軸③-5)、善光寺周辺地域電線類地中化事業(評価軸③-6)、善光寺表参道地域交流拠点整備事業(評価軸③-7)、城山公園再整備事業(評価軸③-13)などの歴史的風致維持向上計画に基づく各種事業と歩行者通行量の増減の関連性の特定が困難である。  
そのため、各種事業が歩行者通行量に与える影響をより長期的な視点で捉える必要がある。

○平成3年度実績

善光寺仁王門前の歩行者通行量調査(毎年10月第3日曜日実施) 歩行者人数:18,288人

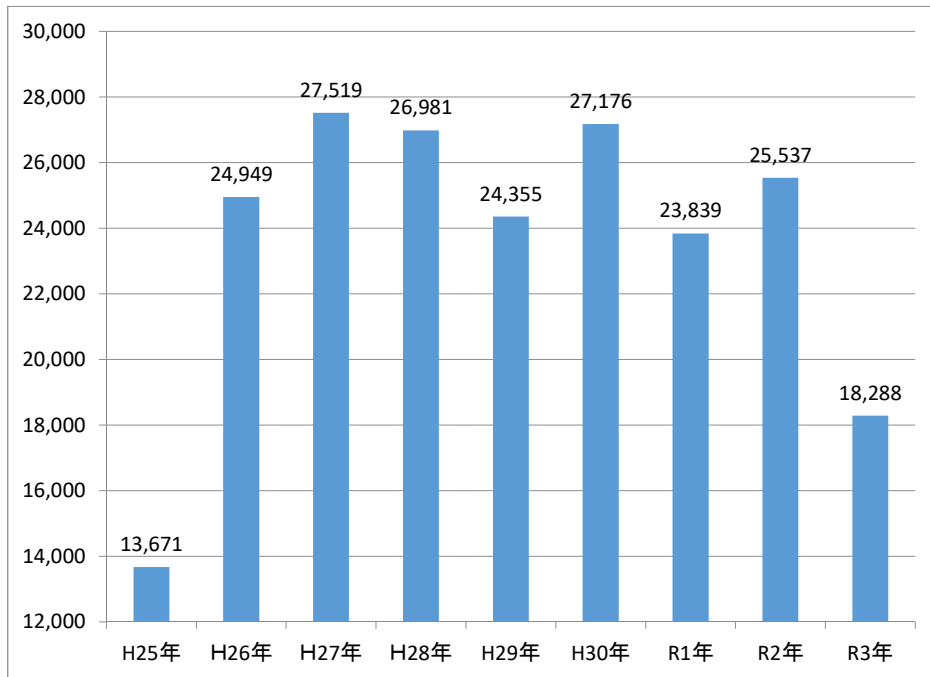
【考察】新型コロナウイルス感染症の拡大が落ち着いてきたものの、観光目的の人出は限られていたと思われる。

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

- 計画の進捗に影響あり
- 計画の進捗に影響なし

状況を示す写真や資料等



善光寺仁王門前 歩行者通行量調査(H25～R3)

法定協議会等におけるコメント

(様式2)

評価対象年度	令和3年度
<p>・法定協議会等におけるコメント</p>	
<p>コメントが出された会議等の名称 : 長野市歴史的風致維持向上協議会</p>	
<p>会議等の開催日時 : 令和4年2月7日(月)から2月18日(金)までの書面開催</p>	
<p>(コメントの概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・道路美装化事業について、今後、いかにこの事業を活かして利用していくかが課題になると考える。</li> <li>・重点区域における歴史まちづくりと景観の連携を、より一層強化して欲しい。</li> <li>・新型コロナウイルス感染症の影響を受けて、現在行われている地域住民による歴史まちづくり活動や地域での祭礼、伝統芸能の継承等に関する活動が衰退しないよう留意して欲しい。</li> <li>・評価軸④-5「文化財の保存及び活用の普及、啓発について」自由記載中の『重要伝統的建造物群保存地区』の記載が、『保続地区』になっているので修正願う。</li> <li>・評価軸③-27「真田信之霊屋保存修理事業」支援事業名など、使われた補助金等について再度確認の上、記載願う。</li> </ul>	
<p>(今後の対応方針)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各委員のコメントを参考として、次年度以降の事業を実施。</li> <li>・令和3年度 進行管理・評価シートに関する各委員のコメントは修正を行う。</li> </ul>	